### 第1章 山形県多文化共生推進プラン

### 1-1 山形県多文化共生推進プランの概要

### 【策定趣旨】

山形県では、「山形県国際戦略」(計画期間:平成 27~31 年度)、「第2次山形県国際戦略」(計画期間:令和 2~6年度)を策定し、地域の国際化、貿易振興、インバウンドの推進に取り組んできました。

その間、県内では、あらゆる産業分野における人手不足の深刻化、外国人材の受入拡大が進み、外国人人口及び外国人労働者数は、コロナ禍に一時減少したものの、近年は毎年、過去最高を更新し、令和6年12月末現在の外国人人口は、初めて1万人を超えました。

このような中、外国人の受入れや労働環境の改善といった事業所における取組みと合わせ、地域においても 外国人を社会を構成する一員としても受け入れていくという視点に立って、日本人も外国人も安心して暮らせ る環境の整備を進めていくことの必要性が高まっています。

このため、県では、日本人も外国人も互いを認め合い、地域を構成する一員として共に活躍できる「多文化 共生社会」の実現に向けたアクションプランとなる「山形県多文化共生推進プラン」を令和7年3月に策定し ました。

なお、同プランは、「第2次山形県国際戦略」における「地域の国際化」の取組みに特化した後継計画であり、 県づくりの指針である「第4次山形県総合発展計画」における分野別個別計画に位置付けられるものです。

また、「第2次山形県国際戦略」に沿って取り組んできた、貿易振興については「山形県産業振興ビジョン」、 インバウンドの推進については「第3次おもてなし山形県観光計画」でそれぞれ取り組んでいくこととなります。

### 【目指す姿・計画期間】

(1) 目指す姿

日本人も外国人も、お互いを認め合い、地域を構成する一員として共に活躍できる「やまがた共生社会」の実現

(2) 計画期間

令和7 (2025) 年度~令和11 (2029) 年度の5年間

### 【施策の柱】

4つの施策の柱を設定し、柱ごとに短期的に取り組む施策と中長期的に取り組む施策を整理しています。

- (1) 国際交流・国際協力の推進
- (2) 外国人材の受入・定着の促進
- (3) 日本人も外国人も安心して暮らせる環境整備
- (4) 地域における日本人と外国人の相互理解・交流の促進

### 【重点プロジェクト】

4つの重点プロジェクトを設定し、5年間で重点的に進めます。

- (1) モンゴルからの人材受入推進
- (2) 日本語教室開催推進
- (3) 多文化共生の担い手の連携推進
- (4) 県立高校における多文化共生社会への対応

## 山形県多文化共生推進プラン[概要]

### 目指す姿

# 日本人も外国人も、お互いを認め合い、

# 地域を構成する一員として共に活躍できる「やまがた共生社会」の実現

- $\begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$ 位置付け
- (取組みの基本方向「地域の国際化」)の後継計画 「山形県総合発展計画実施計画」における分野別個別計画 「第2次山形県国際戦略」(取組みの基本方向「地域の国
- 計画期間 進捗管理
- (1)
- 計画期間は令和7(2025)~11(2029)年度の5年間とする。 県は、本プランに基づく施策の実施状況について、<mark>毎年度、公表</mark>する。有識者等で構成される山形県多文化共生推進委員会(仮称) を設置し、施策の点検・評価とともに委員会からいただいた意見・提言を踏まえ、<u>必要に応じて計画の見直しを行う</u>。



### 施策の柱1

- 姉妹友好都市や県人会等との様々な分野での交流及び国際協力の促進 若者のアウトバウンドの促進 国際理解教育・外国語教育の充実 行政職員の海外派遣の推進

国際交流・国際協力の推進

人的交流を通した信頼関係をベースとした関係性の発展



### 施策の柱3

### 日本人も外国人も安心して暮らせる環境整備

外国人材の受入・定着の促進

施策の柱2

外国人材の活躍事例の周知 大学や企業等と連携した

((2)

一元的な相談体制の整備・充実 ( 重点

重点 日本語学習環境の整備促進 くらしの環境整備の促進 (3) (2)

外国人材の呼び込み・県内就職促進

〇留学生の受入・定着 〇労働者の受入・定着

〇業種別

〇医療 〇災害 〇情報提供

〇教育 〇住宅 〇出産・子育て

### 施策の柱4

### 相互理解・交流の促進

地域における日本人と外国人の

- ○多文化共生に向けた機運醸成を図るイベントの 充実
- ○外国人との円滑なコミュニケーションに向けた 日本人向けの「やさしい日本語」の普及啓発

رک

### 重点プロジェクト①

### 【モンゴルからの人材受入推進】

高度外国人材の受入ルートの開拓 大学と連携した留学生等

### 重点プロジェクト②

### 日本語教室開催推進】

外国人が生活に必要な日本語を学習| するための環境整備

### 重点プロジェクト③

### 【多文化共生の担い手の連携推進】

県内全域での多文化共生の機運醸成

### 重点プロジェクト(4)

多文化共生社会への対応】 【県立高校における

高校生の多文化共生への理解の促進 と山形の魅力の再発見・再認識